



RECACO TIMES

リカコでしごとのつながりを！

若手事業主がリカコに加入しました！

2018年10月現在、東京土建各支部・千葉土建・東建従・組合員でない方を合わせて475者のリカコ会員がいます。今回は今年6月に入会した東京土建西東京支部所属の会員番号638、エムズハウス松葉さんをご紹介します。松葉さんは塗装工事の専門工事業者です。義理の父親の事業を引き継ぎ、個人事業主として5年目の42歳です。

しごとの充実をめざしてリカコへ加入

松葉さんは自宅を自力でリフォームしたことや、今後の事業の発展のためにも塗装工事だけでなく他の工事も行いたいと考えています。リカコの会員となり、支部を超えた会員のつながりや講習の受講で、もっとしごとを充実させていきたいと思い入会を決意しました。リカコには現場審査を経て正会員となりました。

資格がなくても事業開始後3年経過で、元請工事現場の検査を行い、理事会での審査・講習受講で会員となることが可能です。リカコではやる気のある若手事業主に入会のチャンスがあります！

松葉さんのような会員の方の要望にこたえる講習会を開催します！

11月16日、東京土建本部会館でレベルアップ講習を開催します。営業に役立つリフォーム提案についての講義と講習終了後に会員同士で名刺交換会を行います。実践的な提案が学べて、会員の交流ができる、しごとの充実を求める会員の方にぴったりな講習です。2面と同封の申込書に詳細が書いております。お申し込みをお待ちしております！



今回取材に応じてくれた、エムズハウスの松葉さん。おしごとは町場中心、元請3割下請7割で、順調のこと。支部の住宅センターにも入会。現場審査では丁寧に対応していただきました。

国土交通省から「ブロック塀等の安全確保に向けた行動指針」への対応要請

国土交通省では、6月18日の大阪府北部を震源とする地震による塀の倒壊被害を受け、「学校における既設の塀の安全対策について」を発出しました。8月30日、全建総連、住宅リフォーム推進協議会など業界関係団体11団体で構成する「ブロック塀等の安全確保に向けた連絡協議会」を発足させました。リカコにもリフォーム推進協議会を通じて安全の周知や相談窓口の設置などの要請がありました。組合各支部でも自治体への補助金要請など取り組んでいます。リカコでも対応を検討しますので、その際はご協力をお願いします。

発行所 (一社) リフォームパートナー協議会
〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-8-16
TEL 0120-292-229 FAX 03-5332-3972
Email info@recaco.net
URL http://www.recaco.net